

提供者名：右松 昭治		福岡県開放特許	2021-002
タイトル：風呂の開け閉めを1度の操作でできるようにし、掃除が簡単になった 三つ折り風呂蓋			
技術分野		利用分野・適用製品	情報メモ
<input type="checkbox"/> 電機・電子 <input type="checkbox"/> 機械・加工 <input type="checkbox"/> 情報・通信 <input type="checkbox"/> 化学・薬品 <input type="checkbox"/> 有機材料 <input type="checkbox"/> 無機材料 <input type="checkbox"/> 金属材料 <input type="checkbox"/> 輸送 <input type="checkbox"/> 食品・バイオ <input checked="" type="checkbox"/> 生活・文化 <input type="checkbox"/> 土木・建築 <input type="checkbox"/> 繊維・紙 <input type="checkbox"/> 農林・畜水産 <input type="checkbox"/> 医療・介護 <input type="checkbox"/> その他(              )			詳細資料：■有 <input type="checkbox"/> 無 サンプル：■有 <input type="checkbox"/> 無 見学：■可 <input type="checkbox"/> 不可 その他：
従来技術の課題・問題点			
<p>お風呂の蓋を開ける際、蓋を取り除く必要がある。蓋を数枚置くタイプは、掃除はしやすいが、重たく両手で1枚ずつ動かしていた。シャッター式はたたむときに手間がかかるし、音もうるさかった。又、溝が多いためゴミや水が溜まり、掃除がしにくい欠点があった。</p>			
本発明の効果・特長			
<p>風呂の蓋3枚を表と裏で接続し、三つに折りたためるようにした。第一蓋体の側面部に近い位置に取手を付け、片手で操作できるようにした。それにより力をあまり必要とせず、子供さんや年輩の方でも簡単に開閉できるようになった。接続部が2ヶ所になったため、ゴミや水の溜まるヶ所が少なくなり、掃除が簡単になった。</p>			
技術概要(構造・動作等)			
<p>直列に配置された第1、第2、及び第3の板状の蓋体と、第1の蓋体と第2の蓋体とを接続する屈曲自在な第1の接続部5と第2の蓋体と第3の蓋体とを接続する屈曲自在な第2の接続部6とを備え、第1の接続部は第1、第2の蓋体の一方の面(裏面5)の辺を連結し、第2の接続部は第2、第3の蓋体の他方の面(表面6)の辺を連結する。第1の蓋体の側面の接続部に近い位置に板状の取手を蓋体と平行に取り付ける。風呂蓋同士が湿気で貼りつかないように、突起物を付けた。取手は親指と人差し指で持てるような形状で、蓋を開ける際には、逆時計回りに回すように上に持ち上げると容易に開けることができる。</p>			
図・特記事項・その他			
<p>1・・第1蓋体 2・・第2蓋体 3・・第3蓋体 4・・取手 5・・第1接続部 6・・第2接続部 7・・半球体の突起 8・・浴槽</p>			
主たる提供特許		関連特許番号	
登録番号／公開番号：特開2019-188098 出願日：平成30年4月19日(2018年) 発明の名称：三つ折り風呂蓋 権利者／出願人：右松 昭治			